

市町村名	久米島町
------	------

平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	1-② 瞬間凍結冷凍庫及び真空包装機整備事業		沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-イ 農林水産業の振興
	担当部課名	産業振興課	事業実施(予定)年度 平成24年度	沖縄振興基本方針 該当箇所 Ⅲ-1-(6)

事業内容
本町水産業の主要品目である養殖車エビの出荷体制の強化を図り、水産業の安定経営に繋げるため、市場での需要が伸びている「活締め(超鮮度凍結)」での出荷を行える施設の整備を実施する団体へ支援する。

実施方法
直接実施 委託 補助 負担 その他 ()

		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	(a) 当初予算額	4,866			
		(b) 予算現額	4,725			
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 141			
		(d) 前年度繰越額	—			
		A. 計 (b+d)	4,725	0		
		B. 執行済額	4,725			
		うち交付金充当額	3,780			
		次年度繰越額	0			
		執行率 (%) (B/A)	100.0%			
		予算の状況の説明	・不用額141千円は、入札残による補助金の減額である。 ・当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。			

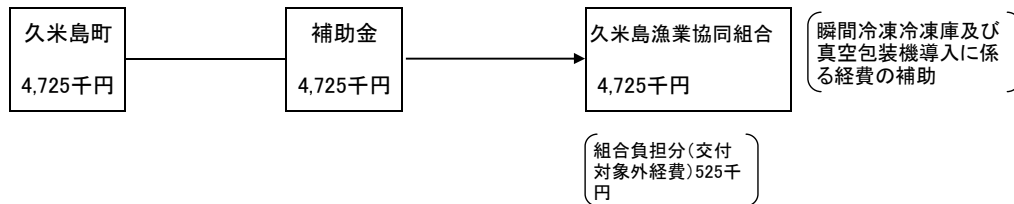
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)	達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度
		1 瞬間凍結冷凍庫の整備 2 真空包装機の整備	目標	(瞬間凍結冷凍庫1台) (真空包装機1台)	()	()
	実績	(瞬間凍結冷凍庫1台) (真空包装機1台)				
	目標	()	()	()	()	
	実績					
達成状況説明	瞬間凍結冷凍庫1台、真空包装機1台を整備した。					

成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)	基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
		1 瞬間凍結冷凍庫の整備 2 真空包装機の整備	目標	() (瞬間凍結冷凍庫1台) (真空包装機1台)	()	()
		実績	(瞬間凍結冷凍庫1台) (真空包装機1台)			
	【参考指標】	目標	()	()	()	()
		実績				
進捗状況説明	現在、市場での需要が増加している養殖車エビの「活締め(超鮮度凍結)」による出荷体制が整備された。					

推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)		改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	今回の設備導入により、品質及び鮮度のより高い商品(養殖車エビ)を市場に出荷できるようになった。	高鮮度・高品質の久米島の車エビについて、市場にPRし、販路拡大に取り組む必要がある。
	今後の取り組み方針	
<p>今後は、漁協を中心に主要な出荷先である築地市場に販売促進活動を実施し、養殖車エビの販路拡大を図る。</p>		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
5,250	4,725	3,780	945	525



資金の 使途の 流れ、 点検 評価・ 費目	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・使途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	久米島町						
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-④ 高温高湿冷凍庫冷凍機整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-イ		
担当部課名	産業振興課	事業実施(予定)年度	平成24年度	沖縄振興基本方針該当箇所	農林水産業の振興 Ⅲ-1-(6)		
事業内容	水産業の出荷体制の強化を図り、水産業の安定経営に繋げるため、水揚げされたマグロ等の輸送時の鮮度を保つために必要な冷凍施設の整備を行う団体へ支援する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位:千円】 （「交付金」+「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	3,600				
		(b) 予算現額	3,496				
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 104				
		(d) 前年度繰越額	—				
		A. 計 (b+d)	3,496	0			
	B. 執行済額		3,496				
	うち交付金充当額		2,797				
	次年度繰越額		0				
	執行率 (%) (B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		・不用額104円は、入札残による補助金の減額である。 ・当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。					
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	高温高湿冷凍庫冷凍機の整備	目標	(2台)	()	()	()	
		実績	2台				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	高温高湿冷凍庫冷凍機を2台整備した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	高温高湿冷凍庫冷凍機の整備	目標	()	(2台)	()	()	()
		実績		2台			
	【参考指標】		目標	()	()	()	()
			実績				
	進捗状況説明	冷凍設備を整備することで、水揚げされたマグロ等の鮮度を保持することができるようになった。					

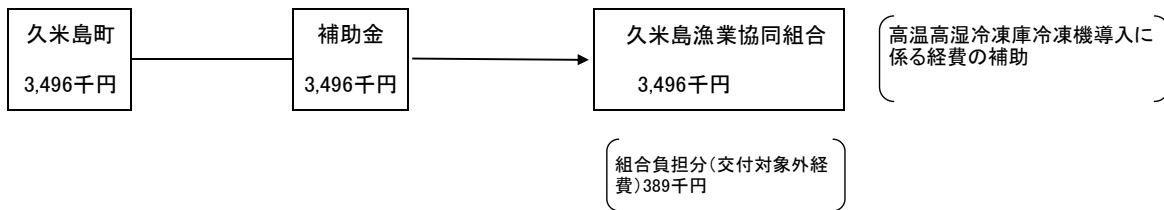
	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	今回の設備導入により、品質及び鮮度のより高い商品(マグロ等)を市場に出荷できるようになった。	高鮮度・高品質の久米島のマグロ等について、市場にPRし、販路拡大に取り組む必要がある。

今後の取り組み方針

今後は、漁協を中心に主要な市場に販売促進活動を実施し、マグロ等鮮魚の販路拡大を図る。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
3,885	3,496	2,796	700	389



資金の流 れ、費目 ・ 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
資金の流 れ、費目 ・ 点検 評価	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		久米島町					
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-① 久米島紬販売促進事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-ウ 特産品開発やプロモーションなどマーケティング支援等の強化		
担当部署名	産業振興課	事業実施（予定）年度	平成24～33年度		沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-1-(4)	
事業内容	久米島紬の付加価値を高め販路拡大を図るため、消費者ニーズに即した商品開発や新商品の展示会やファッションショーの開催、問屋呉服店の展示販売会への講師・実演・説明員などを派遣し販路訪問等を支援する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	2,407				
		(b) 予算現額	1,914				
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 493				
		(d) 前年度繰越額	—				
		A. 計 (b+d)	1,914	0			
	B. 執行済額		1,914				
	うち交付金充当額		1,531				
	次年度繰越額		0				
	執行率（%）(B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		・不用額493千円は、事業経費を見直したことによる補助金の減額である。 ・当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。					
活動目標（指標）及び達成状況	H24活動目標（指標）		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	島外での展示会の開催数	目標	(4回)	()	()	()	
		実績	5回				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	・新たな販路を開拓するため、展示販売会を5回（県内2回、県外3回）開催した。 ・展示販売会には、講師・実演者・説明員を派遣し、来場者へ久米島紬の説明等を行った。また、新商品「かりゆし緋ウエア」の展示販売を行った。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H24成果目標（指標）		基準値（年度）	24年度	25年度	26年度	目標値（27年度）
	島外での展示会の開催数	目標	()	(4回)	()	()	(10回)
		実績		5回			
		目標	()	()	()	()	()
		実績					
	進捗状況説明	展示販売会の開催により、久米島紬の販路拡大につながった。特に、かりゆし緋ウエアの展示は販売促進に効果があった。					

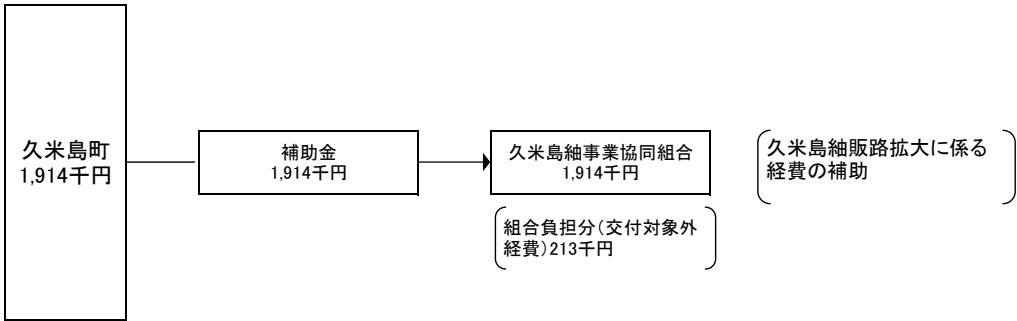
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>展示販売会の開催回数は目標を上回っているが、展示販売会の内容の充実が課題となっている。「久米島紬」の知名度を高めるために、講師・実演者・説明員のさらなる資質の向上も必要である。</p>	<p>展示販売会の来場客の増加及び内容の充実を図るため、開催場所のリサーチや説明員等への研修等を実施する必要がある。また、久米島紬をより多くの方に利用していただけるように、引き続き、市場や顧客のニーズを調査する必要がある。</p>

今後の取り組み方針

首都圏における販路を拡大するため、展示販売会の回数をさらに増やしたい。また、今後、反物等の売れ行き的大幅な伸びが期待できないことから、市場調査を強化し、小物を中心とした新商品開発に取り組む。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額		交付対象外経費
		市町村負担金		
2,127	1,914	1,531	383	213



資金の流 れ、費目 の点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・用途について、支出等の書類を確認し精査した結果、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		久米島町					
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-② 若手後継者育成事業及び販路開拓事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-ウ		
担当部課名	産業振興課	事業実施（予定）年度	平成24～33年度	沖縄振興基本方針該当箇所	特産品開発やプロモーションなどマーケティング支援等の強化		
事業内容	<p>特産品の販路開拓及び将来の若手事業者の育成を図るため、本町にある高等学校と商工業者が連携した商品開発を行い、さらにパッケージデザインの開発を行うとともに本土地域との物産販売交流の開催や各種商談会・物産展への参加等、開発から販路開拓に関する経費の一部を助成する。</p>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	2,225				
		(b) 予算現額	2,225				
		(c) 増減額 (b-a)	0				
		(d) 前年度繰越額	—				
	A. 計 (b+d)		2,225	0			
	B. 執行済額		2,225				
	うち交付金充当額		1,780				
	次年度繰越額		0				
	執行率（%）(B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		・当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。					
活動目標（指標）及び達成状況	H24活動目標（指標）		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	1 特産品試作品開発数	目標	(3点)	()	()	()	
		実績	3点				
	2 パッケージデザイン開発数	目標	(3点)	()	()	()	
		実績	3点				
	3 物産展開催数	目標	(3回)	()	()	()	
実績		3回					
達成状況説明	紅芋パンや紅芋クッキーなど特産品の試作開発や久米島共通の包装紙やギフトケースのデザインを行うとともに、物産展を3回（県外2回、県内1回）開催した。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H24成果目標（指標）		基準値（年度）	24年度	25年度	26年度	目標値（年度）
	1 特産品試作品開発数	目標	()	(3点)	()	()	()
		実績		3点			
	2 パッケージデザイン開発数	目標	()	(3点)	()	()	()
		実績		3点			
	3 物産展開催数	目標	()	(3回)	()	()	()
		実績		3回			
進捗状況説明	<ul style="list-style-type: none"> ・事業で開発した試作品は、県産業まつりやチャリティイベント等に出品し、久米島特産品のPRに活用した。 ・平成24年度にデザインした久米島共通の袋、包装紙、ギフトケース等については、平成25年度以降の販売促進活動に活用したい。 ・県内外で物産展を開催することで、久米島の特産品の販路拡大につながった。 						

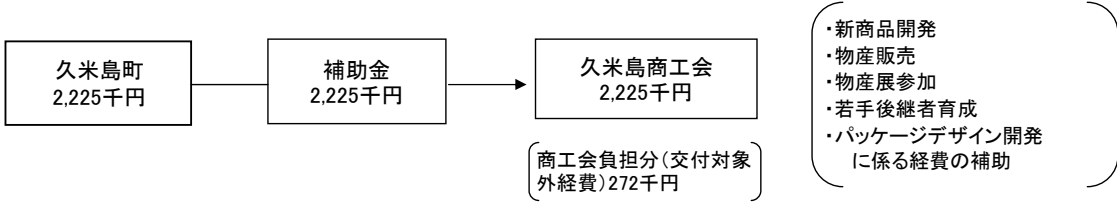
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	事前調整が十分ではなかったため、売上高等が目標を下回った物産展があった。また、より質のいい試作品開発を目指して取り組む必要がある。	物産展の開催場所や事前調整のあり方をはじめ、試作品開発の委託先の見直しや、久米島共通デザインの包装紙等の有効活用方法などについて再検討する必要がある。

今後の取り組み方針

より効果的な販路拡大を行うため、外部アドバイザーや専門家等の助言指導等のもと、引き続き、物産展の開催、試作品の開発、デザインやパッケージの改良等に取り組む。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
2,497	2,225	1,780	445	272



資金の 使途の 流れ、 費目・ 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・使途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	久米島町						
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-③ 海洋深層水全国展開事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-ウ		
担当部署名	産業振興課	事業実施(予定)年度	平成24～26年度	沖縄振興基本方針該当箇所	特産品開発やプロモーションなどマーケティング支援等の強化		
					Ⅲ-1-(4)		
事業内容	海洋深層水関連商品の新商品の開発や販路拡大を図るため、首都圏において展示会等を開催し、深層水の有用性などについて効果的なPRイベントを実施する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	2,273				
		(b) 予算現額	2,273				
		(c) 増減額 (b-a)	0				
		(d) 前年度繰越額	—				
		A. 計 (b+d)	2,273	0			
	B. 執行済額		2,273				
	うち交付金充当額		1,818				
	次年度繰越額		0				
	執行率 (%) (B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		・当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。					
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	1 首都圏でのサンプリング調査サンプル数	目標	(3,000個 150社)	()	()	()	
		実績	3,995個 150社				
	2 流通商談会への参加数	目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	・東京でサンプリング調査(海洋深層水サンプリング商品と引き換えにアンケートを実施)を実施した。 ・他の取水地と連携し、首都圏において商談会を開催し、流通・小売業者のバイヤー(150社)と商談する機会を得ることができた。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	1 首都圏でのサンプリング調査サンプル数	目標	()	(3,000個 150社)	()	()	()
		実績		3,995個 150社			
	【参考指標】	目標	()	()	()	()	()
		実績					
	進捗状況説明	アンケート調査の結果、海洋深層水に対する関心度、認知度等について把握することができた。また、商談会に参加したことにより、首都圏の流通・小売業者等のバイヤーに対するPR及び販路拡大につなげることができた。					

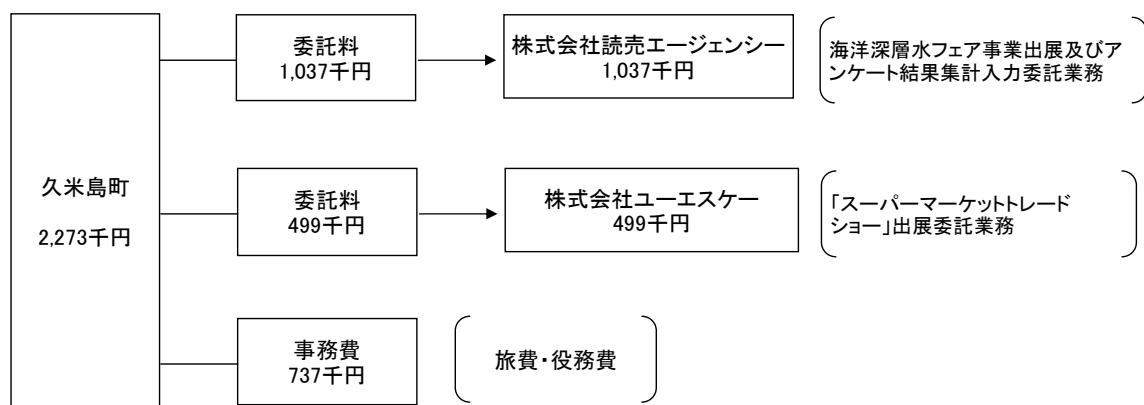
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	首都圏におけるサンプリング調査の結果、海洋深層水に関する認知はあるものの詳しい商品特性や産地ブランドの特徴商品などについては、十分に理解されていなかった。	久米島海洋深層水について、より多くの消費者に認知していただけるようPR活動、販売促進活動に取り組む必要がある。

今後の取り組み方針

海洋深層水だけではなく、海洋深層水を用いて製造した塩やにがり、化粧品など関連商品を含めて全国に周知を図るため、引き続き、サンプリング調査や商談会、PR活動等に積極的に取り組みたい。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
2,273	2,273	1,818	455	0



資金の流れ、費目・点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託業者は海洋深層水フェアの幹事団体である高知県海洋深層水協議会が選定した業者に依頼した。 ○費目・用途については、事業目的達成に必要なものかについて額の確定時において支出伝票等により確認・適性である。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		久米島町					
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-④ 久米島コーディネートセンター構築事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-エ		
担当部課名	産業振興課	事業実施(予定)年度	平成24～26年度	沖縄振興基本方針該当箇所	離島を支える多様な人材の育成 Ⅲ-1-(4)		
事業内容	久米島町の特産品を効果的に販売するため、沖縄本島と久米島町に特産品販売に係るコーディネーターを配置し、販売促進の活動を支援する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	2,443				
		(b) 予算現額	2,266				
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 177				
		(d) 前年度繰越額	—				
	A. 計 (b+d)		2,266	0			
	B. 執行済額		2,266				
	うち交付金充当額		1,812				
	次年度繰越額		0				
	執行率 (%) (B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		・不用額177千円は、事業経費を見直したことによる補助金の減額である。 ・当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。					
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	1 アンテナショップの設置	目標	(アンテナショップの設置)	()	()	()	
		実績	アンテナショップの設置				
	2 商談会の開催数	目標	(4回)	()	()	()	
		実績	4回				
達成状況説明	・イオン小禄店内(チャンプルネット内)に9月～3月の間アンテナショップを設置した。 ・久米島出身者の企業を中心に4回の意見交換会と商談会を開催した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	1 アンテナショップ販売実績	目標	()	(1,200千円)	()	()	()
		実績		(1,893千円)			
	2 商談会の開催数	目標	()	(4回)	()	()	()
		実績		(4回)			
	進捗状況説明	・アンテナショップの販売実績は、目標1,200千円を上回る1,893千円を達成した。					

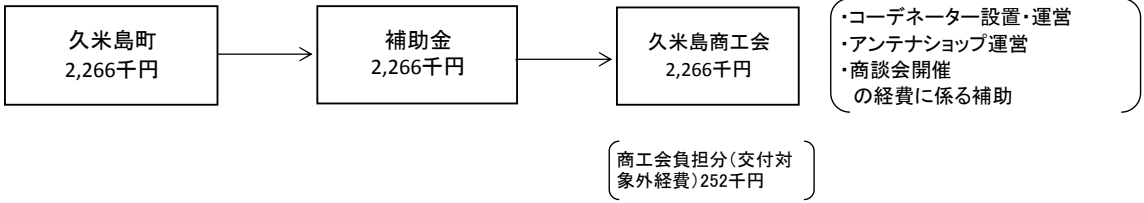
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>○アンテナショップでは、売れる商品と売れない商品に分かれた。売れない商品はパッケージ等の工夫が必要である。</p> <p>○商談会では、「商品数は多いが基本戦略(ターゲットの絞り込みなど)に欠けている」という指摘があった。</p>	<p>○販売実績を更に向上させるには、既存商品の改良改善(パッケージデザインの改良、知名度向上、お中元やお歳暮用の詰め合わせセットの開発等)や販売ルートの確立を図る必要がある。</p>

今後の取り組み方針

- ①外部アドバイザーの設置:実績のあるアドバイザーを活用し、商品の洗練化と差別化を図る。また、バイヤーの助言・指導を受けて販路を確保する。
- ②商品の改良・改善:専門家のアドバイスを受けて、新商品開発や既存商品のデザインやパッケージの改良・改善を行う。
- ③久米島コーディネーター構築:沖縄本島内で、特産品を効果的に販売するため、引き続きアンテナショップ及び、特産品販売に係るコーディネーターを設置する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
2,518	2,266	1,812	454	252



資金の流れ、費目・	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		久米島町					
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	3-① 観光誘客促進事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-ア		
担当部署名	産業振興課	事業実施（予定）年度	平成24～33年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光リゾート産業の振興		
事業内容	離島である久米島を知ってもらい、旅行社視点からの本町の魅力をフィードバックさせた旅行商品の企画を行うため、県内外旅行社の企画担当者を招聘する団体へ支援する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	900				
		(b) 予算現額	809				
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 91				
		(d) 前年度繰越額	—				
	A. 計 (b+d)		809	0			
	B. 執行済額		809				
	うち交付金充当額		647				
	次年度繰越額		0				
	執行率 (%) (B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		・不用額91千円は、事業経費を見直したことによる補助金の減額である。 ・当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。					
活動目標（指標）及び達成状況	H24活動目標（指標）		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	1 招聘旅行社数	目標	(10社 (10名))	()	()	()	
		実績	11社 (22名)				
	2 商品設定数	目標	(10個)	()	()	()	
		実績	11個				
達成状況説明	(社)久米島観光協会が旅行社を招聘する事業に補助した。旅行社11社(22名)が久米島町を視察し、11の旅行商品が達成された。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H24成果目標（指標）		基準値（年度）	24年度	25年度	26年度	目標値（年度）
	1 招聘旅行社数	目標	()	(10社(10名))	()	()	()
		実績		11社 (22名)			
	2 商品設定数	目標	()	(10個)	()	()	()
		実績		11個			
	進捗状況説明	旅行商品の達成に当たっては、車エビや海ぶどうの養殖場など新たな観光素材を加えるよう提案を行った。多様化する観光客のニーズに応じて久米島の観光メニューがより豊富になった。					

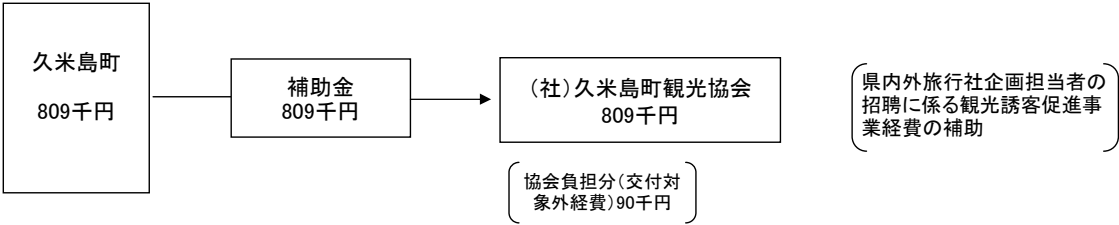
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>旅行社等との意見交換の中で、山を利用した旅行商品の開発や県外での久米島の認知度向上など、課題が抽出された。</p>	<p>今後、ラムサール条約に登録された自然林の散策など新たなプログラムを旅行社等にPRしたい。また、HPからの発信はもとより、twitter、Facebookなどソーシャルネットワークサービスなども活用して幅広く久米島観光の良さを情報発信したい。</p>

今後の取り組み方針

- 招聘旅行社数については航空会社の運賃協力により目標10社(10名)から実績が11社(22名)に増えたことにより、商品化の設定数増に期待ができる。25年度についても航空会社の協力を得ることで、参加者をや旅行商品数増に取り組みたい。
- 久米島において自然を活用したアクティビティや紅イモなどの産業を体験できるプログラムを構築を図る。また、地域の魅力を発掘し、まち歩きなどのプログラムを充実させて現地から提案できる取り組みたい。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
899	809	647	162	90



資金の 用途の 流れ、 費目 ・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		久米島町				
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】						
事業番号・事業名		3-② 期間限定キャンペーン		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章-3-(12)-ア
担当部課名		産業振興課		事業実施（予定）年度		平成24～33年度
				沖縄振興基本方針該当箇所		観光リゾート産業の振興 Ⅲ-1-(1)
事業内容						
久米島観光の付加価値を高め観光誘客の促進を図るため、観光入域客の最小値となる月を絞込み、期間限定でクーポン券の発行を実施する団体へ支援する。						
実施方法						
<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額【単位：千円】						
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）	(a) 当初予算額	2,700				
	(b) 予算現額	2,447				
	(c) 増減額 (b-a)	▲ 253				
	(d) 前年度繰越額	—				
	A. 計 (b+d)	2,447	0			
	B. 執行済額	2,447				
	うち交付金充当額	1,957				
	次年度繰越額	0				
執行率（％）(B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		・不用額253千円は、事業経費を見直したことによる補助金の減額である。 ・当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。				
活動目標（指標）及び達成状況						
H24活動目標（指標）			達成状況			
			24年度	25年度	26年度	27年度
誘客のためのクーポン券を発行する団体への支援	目標	（ 団体への支援 ） （ ） （ ） （ ） （ ）				
	実績	（社）久米島町観光協会への支援。				
	目標	（ ） （ ） （ ） （ ）				
	実績					
達成状況説明	閑散期の観光振興を図るため、（社）久米島町観光協会が旅行社に対しクーポン券を発行する事業に対し補助した。クーポン券は36団体と連携し1300部発行した。					
成果目標（指標）及び進捗状況						
H24成果目標（指標）			基準値（年度）	24年度	25年度	26年度
誘客のためのクーポン券発行数	目標	（ ） （ 1,400部 ） （ ） （ ） （ ）				
	実績	1,300部				
【参考指標】	目標	（ ） （ ） （ ） （ ） （ ）				
	実績					
進捗状況説明	クーポン券の利用状況から、地域に対する一定の経済効果はあったと思われるが、観光入域数の落ち込みの回復とまでは至らない状況であった。					

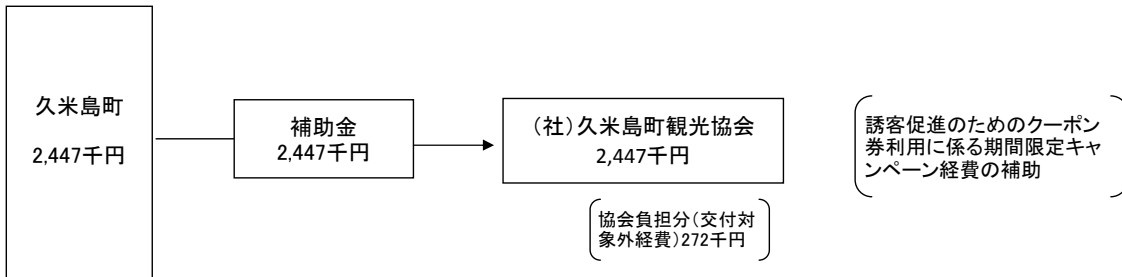
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	クーポン券利用者の利便性向上を図るため、クーポン券が利用できる施設を開拓する必要がある。	多くの事業所がクーポン券を発行するためには、説明会の回数を増やす、個別に事業所を訪問して説明を行うなど、観光協会が島内観光業者等に積極的に呼びかける必要がある。

今後の取り組み方針

クーポン券の利便性をより高めて、観光客数の落ち込みを回復させたい。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
2,719	2,447	1,957	490	272



資金の流 れ、費 目・ 費 目 ・ 評 価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・使途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		久米島町					
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	3-③ 久米島観光広報推進事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-ア		
担当部署名	産業振興課	事業実施（予定）年度	平成24～33年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光リゾート産業の振興		
事業内容	本町の魅力を積極的に県外、国外へ紹介し、観光誘客の促進を図るため、観光大使や「久米島観光の日」関連イベント等を活用した広報活動を実施する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	2,070				
		(b) 予算現額	1,325				
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 745				
		(d) 前年度繰越額	—				
	A. 計 (b+d)		1,325	0			
	B. 執行済額		1,325				
	うち交付金充当額		1,060				
	次年度繰越額		0				
	執行率（%）(B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		・不用額745千円は、事業経費を見直したことによる補助金の減額である。 ・当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。					
活動目標（指標）及び達成状況	H24活動目標（指標）		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	観光広報活動件数	目標	(5件)	()	()	()	
		実績	5件				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	・県内外のウォーキング大会において、「久米島町」及び「久米島のんびりウォーク」の広報宣伝、誘客活動を展開した。 ・「久米島観光の日」にあわせて、フォトコンテストや観光大使任命等、広く久米島をアピールするイベント等を実施した。 ・新聞(全国紙)広告において島内イベントを告知した。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H24成果目標（指標）		基準値（年度）	24年度	25年度	26年度	目標値（年度）
	観光広報活動件数	目標	()	(5件)	()	()	()
		実績		5件			
	【参考指標】		目標	()	()	()	()
			実績				
	進捗状況説明	・県外ウォーキング大会参加者から「久米島のんびりウォーク」への問い合わせや申し込みがあるなど、一定の広報効果が確認された。					

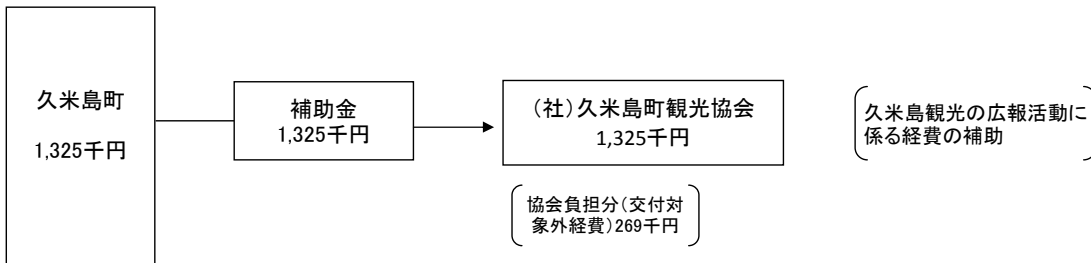
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	「久米島観光の日」イベントには、観光事業者が多く参加し、一般町民の参加が少なかった。観光振興を図る上で、町民の理解と協力を得ることは必要不可欠であり、町内における周知及びイベント内容の充実が課題である。	<ul style="list-style-type: none"> 一般町民が参加しやすいイベントや広報の内容を工夫・充実させる。 引き続き、県内外における広報宣伝・誘客活動の推進する。

今後の取り組み方針

観光振興を図るため、これまでの取組に加えて、観光協会のホームページやソーシャルメディアなどを活用して、久米島における観光イベントへの参加を促進したい。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
1,594	1,325	1,060	265	269



資金の用途の点検・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		久米島町					
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	3-④ 久米島シュガーライド開催事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-ア		
担当部課名	産業振興課	事業実施（予定）年度	平成24～33年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光リゾート産業の振興		
事業内容	本町の観光誘客の促進を図るため、本町の魅力的な自然環境を活かした全国規模のサイクリングイベントを実施する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	3,276				
		(b) 予算現額	3,960				
		(c) 増減額 (b-a)	684				
		(d) 前年度繰越額	—				
		A. 計 (b+d)	3,960	0			
	B. 執行済額		3,960				
	うち交付金充当額		3,168				
	次年度繰越額		0				
	執行率（%）(B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		・不用額684千円は、事業経費を見直したことによる補助金の減額である。 ・当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。					
活動目標（指標）及び達成状況	H24活動目標（指標）		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	サイクリングイベントの開催	目標	（ イベント開催 ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実績	イベント開催				
		目標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実績					
達成状況説明	久米島町と(社)久米島町観光協会が共催で、「シュガーライド久米島2013(第2回)」を開催した。本事業においては、協会の実施した大会運営経費に補助した。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H24成果目標（指標）		基準値 (23年度)	24年度	25年度	26年度	目標値 (年度)
	サイクルイベント参加者数	目標	（ 159 ）	（ 500人 ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実績		218人			
	【参考指標】		目標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
			実績				
	進捗状況説明	本大会においては、500人の参加を目標としたが218名の参加であった。目標を下回ったものの、第1回大会の参加社159名と比較すると59名の増加であった。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	「もっと早期から告知すべき」「離島のため自転車の輸送手段の確保及び輸送コスト」「スポンサー確保」「町内における周知」など課題が抽出された。	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局の早期設置、関係企業等との連携強化 ・WEB等をはじめとする大会広報の充実 ・プレイベント「ヒルクライム」開催の検討 ・スポンサーの確保に向けた営業活動の充実強化
今後の取り組み方針		
久米島町の観光振興を図るため、次回大会に向けて、課題解決に向けた改善策に取り組む。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)					
	総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
	6,311	3,960	3,168	792	2,351
<pre> graph LR A[久米島町 3,960千円] --> B[補助金 3,960千円] B --> C["(社)久米島町観光協会 3,960千円"] C --- D["(協会負担分(交付対象外経費)2,351千円)"] E["(久米島シュガーライド開催に係る経費の補助)"] </pre>					

資金の流 れ、費目 ・ 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		久米島町					
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	3-⑤ ハワイアンフェスティバル開催事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-ア		
担当部署名	産業振興課	事業実施（予定）年度	平成24～33年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光リゾート産業の振興		
事業内容	本町の観光誘客の促進を図るため、国内に50万人を有するフラ愛好家に向けてハワイアンフェスティバルを開催し、南国情緒豊かな久米島をPRする。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	(a) 当初予算額	990					
	(b) 予算現額	927					
	(c) 増減額 (b-a)	▲ 63					
	(d) 前年度繰越額	—					
	A. 計 (b+d)	927	0				
	B. 執行済額	927					
	うち交付金充当額	741					
	次年度繰越額	0					
	執行率（%）(B/A)	100.0%					
予算の状況の説明	・不用額63千円は、事業経費を見直したことによる補助金の減額である。 ・当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。						
活動目標（指標）及び達成状況	H24活動目標（指標）		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	ハワイアンフェスティバルイベント参加団体数（イベント参加者数）	目標	（ 10団体（300人） ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実績	22団体（168名）				
		目標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実績					
達成状況説明	（社）久米島町観光協会に対し「ハワイアンフェスティバルイン久米島2013」の開催にかかる経費を補助した。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H24成果目標（指標）		基準値（23年度）	24年度	25年度	26年度	目標値（年度）
	ハワイアンフェスティバルイベント参加団体数（イベント参加者数）	目標	（ ）	（ 10団体（300人） ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実績	8団体（76名）	22団体（168名）			
	【参考指標】	目標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実績					
	進捗状況説明	2012年9月22日、23日の2日間、久米島町内のリゾートホテルで「ハワイアンフェスティバル2012in久米島」が開催された。参加団体数は、目標の10団体を大きく上回る22団体が参加したが、参加者数は、168名と目標の300名を下回った。					

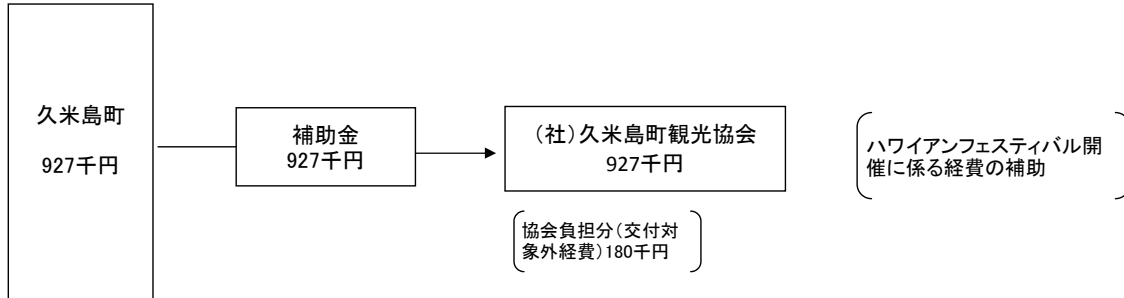
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>フラダンスの専門誌において特集が生まれ、同誌のWEBにも掲載されるなどパブリシティの創出につながった。一方、フラダンスのイベントが増えたため、競合し、参加者が増えなかったことや、離島開催であるため、移動コストの軽減及び移動手段の確保などの課題が抽出された。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・航空会社、旅行会社等と連携し、このイベントを活用した旅行商品の造成を図る必要がある。 ・フラ専門誌やフラサークルへの告知、WEBの充実などを含め、イベントの告知体制を強化する。 ・「ウクレレピクニック」などイベント開催の検討を行う。 ・ハワイ州コナ市との姉妹連携の交流事業として本場フラチームを招聘する。

今後の取り組み方針

久米島町の観光振興を図るため、次回大会に向けて、課題解決に向けた改善策に取り組む。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付先		交付対象外経費
		交付金充当額	市町村負担金	
1,107	927	741	186	180



資金の流 れ、費目・ 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	久米島町						
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	3-⑥ 久米島桜まつり開催事業				沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-ア	
担当部署名	産業振興課	事業実施（予定）年度	平成24～33年度		沖縄振興基本方針該当箇所	観光リゾート産業の振興	
事業内容	本町の観光誘客の促進を図るため、日本一早い桜まつりを開催し自然豊かな南国久米島をPRする。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	1,332				
		(b) 予算現額	1,106				
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 226				
		(d) 前年度繰越額	—				
	A. 計 (b+d)		1,106	0			
	B. 執行済額		1,106				
	うち交付金充当額		884				
	次年度繰越額		0				
	執行率 (%) (B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		・不用額226千円は、事業経費を見直したことによる補助金の減額である。 ・当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。					
活動目標（指標）及び達成状況	H24活動目標（指標）		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	桜まつりイベントの開催	目標	(まつり開催)	()	()	()	
		実績	まつり開催				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	(社)久米島町観光協会に対し「久米島桜まつり」の開催にかかる経費を補助した。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H24成果目標（指標）		基準値（年度）	24年度	25年度	26年度	目標値（年度）
	桜まつりイベント来場者数	目標	()	(1,100人)	()	()	()
		実績		1,000人			
	【参考指標】		目標	()	()	()	()
			実績				
	進捗状況説明	2013年1月25日から2月3日の間、アーラ林道・だるま山園地において、「第4回久米島桜まつり」が開催された。参加者数は、目標の1,100名に対し実績は1,000名であった。					

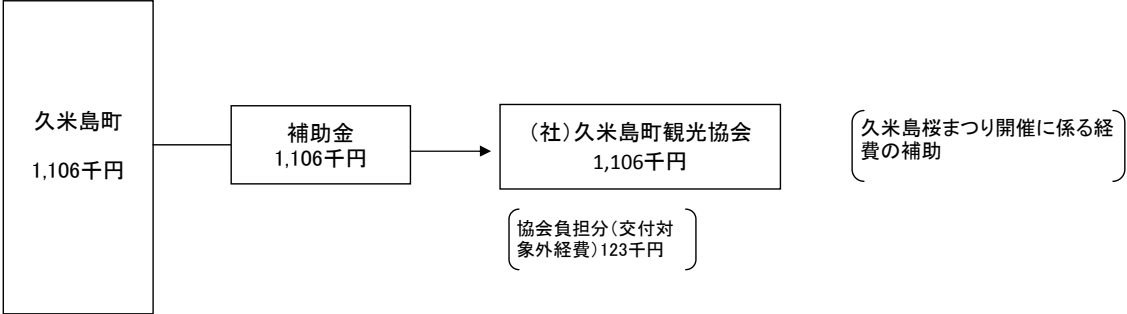
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> ・県内のアーティストやB級グルメなどイベントの演出が好評であった。 ・野外でのイベントなので風雨に対する対策や、駐車対策、WEB等を活用した広報活動の充実強化など課題が抽出された。 	<p>今回の課題を踏まえ、空港、ホテルからの送迎ができないか、イベントにおける観光客と地元住民との交流は図れないか、久米島紬の着付け体験に関する告知の徹底など改善策を検討したい。</p>

今後の取り組み方針

次回開催に向けて、久米島でしか体験できない独自のまつりを検討し、改善策に取り組みたい。

今後の取り組み方針

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
1,229	1,106	884	222	123



資金の流れ、費目・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名 久米島町

平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】

Table with 4 columns: 事業番号・事業名 (4-① 観光受入強化事業), 沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所 (第3章-3-(12)-ア), 担当部課名 (産業振興課), 事業実施(予定)年度 (平成24年度), 沖縄振興基本方針該当箇所 (III-1-(1))

事業内容 観光客受入体制の強化を図るため、本町の玄関口である空港へ島の観光に関するきめ細かな情報の発信が行える案内所の常設や、体験プログラムの開発及び実施等を行う。

実施方法 直接実施 委託 補助 負担 その他 ()

Table with 7 columns: 24年度, 25年度, 26年度, 27年度, 28年度. Rows include: 予算額・執行額 (単位:千円) with sub-rows (a)当初予算額, (b)予算現額, (c)増減額(b-a), (d)前年度繰越額, A.計(b+d), B.執行済額, うち交付金充当額, 次年度繰越額, 執行率(%) (B/A). Includes a note: 予算の状況の説明

Table with 5 columns: H24活動目標(指標), 24年度, 25年度, 26年度, 27年度. Rows include: 案内所の設置, 体験プログラムの開発. Includes a note: 達成状況説明

Table with 7 columns: H24成果目標(指標), 基準値(年度), 24年度, 25年度, 26年度, 目標値(年度). Rows include: 1案内所利用者数, 2体験プログラム利用件数, 3体験プログラム利用者数. Includes a note: 進捗状況説明

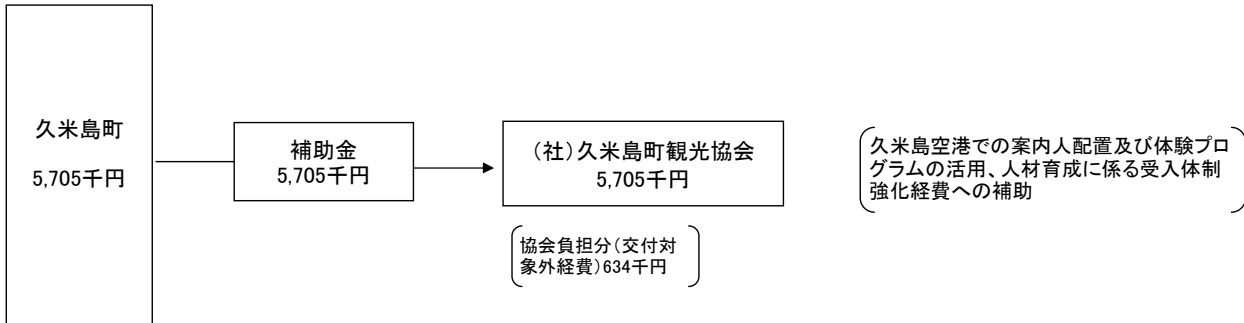
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> 島内の観光情報を迅速かつ正確に提供できる人材の育成が必要である。 体験プログラムの利用実績をさらに増やすためには、WEB等を活用して広く周知する必要がある。 町民参加型の観光商品の開発や食物アレルギーに対応した食事メニューの研究などに取り組む必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 長期的な人材育成を図るため、観光案内所に配置する職員について複数年契約ができるよう検討する。 町、協会、専門部会等において観光の課題や問題点の共有を図る。 より効果の高い観光情報の発信について検討する。

今後の取り組み方針

久米島町の更なる観光振興を図るため、観光に必要な人材の育成や観光商品の広報活動の充実強化等に引き続き取り組んでいく必要がある。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付先		交付対象外経費
		交付金充当額	市町村負担金	
6,339	5,705	4,564	1,141	634



資金の流 れの点 検評 価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名 久米島町

平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】

Table with 4 columns: 事業番号・事業名 (5-① 赤土等流出防止対策事業), 沖繩21世紀ビジョン基本計画該当箇所 (第3章-1-(1)-イ), 担当部課名 (産業振興課), 事業実施(予定)年度 (平成24~33年度), 沖繩振興基本方針該当箇所 (陸域・水辺環境の保全), 3-1-(3)

事業内容 農地保全はもとより観光資源である海岸の保全を図るため、裸地状態の畑ヘグリーンベルト(ベチパー)の植栽や増殖を行うとともに、排水路に堆積した赤土のしゅんせつ等を実施する。

実施方法 ■直接実施 □委託 □補助 □負担 □その他 ()

Table with 7 columns: 24年度, 25年度, 26年度, 27年度, 28年度. Rows include: 予算額・執行額 (単位:千円), 予算の状況 (a)当初予算額, (b)予算現額, (c)増減額(b-a), (d)前年度繰越額, A.計(b+d), B.執行済額, うち交付金充当額, 次年度繰越額, 執行率(%) (B/A), 予算の状況の説明

Table with 5 columns: H24活動目標(指標), 24年度, 25年度, 26年度, 27年度. Rows include: グリーンベルト植栽延長 (目標, 実績), グリーンベルト導入箇所数 (目標, 実績), 達成状況説明

Table with 7 columns: H24成果目標(指標), 基準値(年度), 24年度, 25年度, 26年度, 目標値(年度). Rows include: 1 グリーンベルト植栽延長, 2 グリーンベルト導入箇所数, 【参考指標】, 進捗状況説明

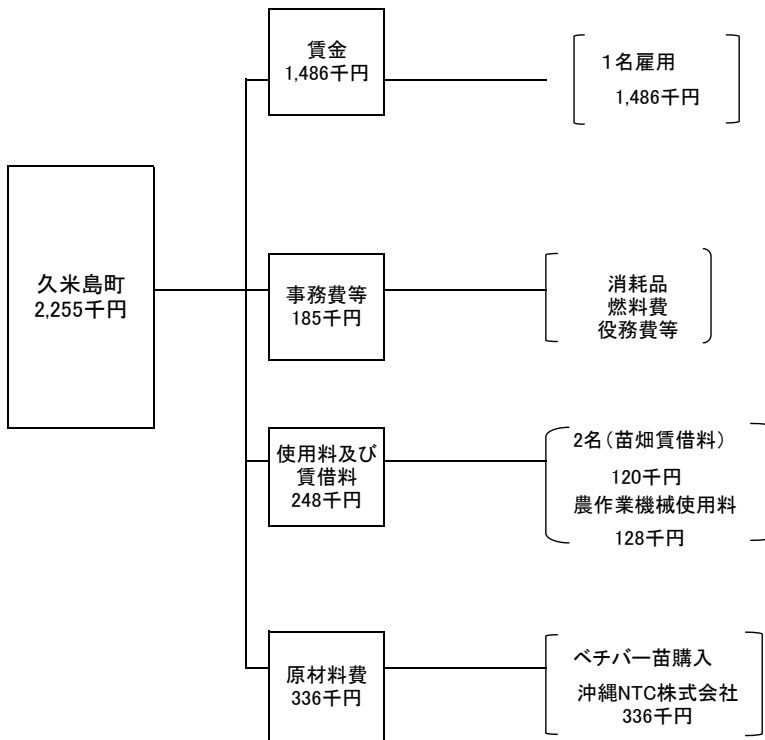
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> 赤土流出防止(ベチバー)の苗の増殖を中心に作業を行い、農地への植栽は当初の目標の600m設置箇所6カ所実施済みである。 個人畑の赤土流出防止はベチバー苗を配布し植栽させる予定であるが、ベチバー苗が不足で町民に対して十分な提供ができない状態である。 	赤土流出防止を図るため、ベチバー苗を増殖し町民に供給できる状態にする。

今後の取り組み方針

農地保全や観光資源である海岸の保全を図るために、ベチバー苗を町民に供給し赤土の流出を防ぐ必要がある。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付先		交付対象外経費
		交付金充当額	市町村負担金	
2,255	2,255	1,803	452	



資金の流 れ、費目 ・ 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名 久米島町

平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名: 6-① 沖縄らしい風景づくり推進事業
担当部課名: プロジェクト推進室
事業実施(予定)年度: 平成24年度
事業内容: 本町の優れた景観を次世代に受け継ぐため、準景観地区景観形成基準策定のための調査を行う。

実施方法: 直接実施 委託 補助 負担 その他

予算額・執行額表: 24年度から28年度までの予算状況。24年度予算2,901千円、実績2,720千円、増減額181千円。執行率100.0%。

活動目標(指標)及び達成状況表: H24活動目標(指標)の達成状況。準景観地区の景観形成基準策定が24年度に達成された。

成果目標(指標)及び進捗状況表: H24成果目標(指標)の進捗状況。準景観地区の景観形成基準策定が24年度に達成された。

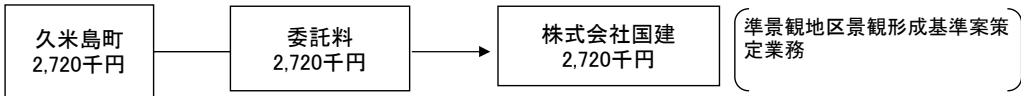
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	住民の景観に対する意識の向上を図る必要がある。 今回策定した準景観地区景観形成基準案の周知を図る必要がある。	準景観地区景観形成基準案の周知及び住民の合意形成が課題となっているため、広報誌等を活用し周知を図る必要がある。

今後の取り組み方針

良好な景観形成を積極的に誘導するため、準景観地区指定に向けた住民の合意形成等について取り組む必要がある。
また、準景観地区は、一般地区と比較して厳しい制限があるため、景観形成に取り組む経費の助成制度を創出する必要がある。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何をを行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
2,720	2,720	2,175	545	



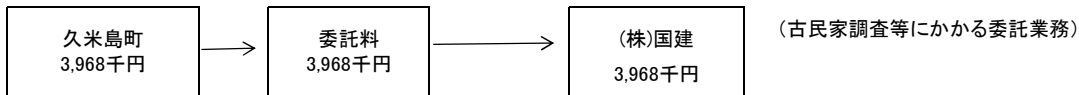
資金の 用途の 流れ、 点検 評価・ 費目	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は指名競争入札により企業組織、実績、知識等を勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。 ○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	久米島町						
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	6-② 古民家活用事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(6)-ア		
担当部署名	プロジェクト推進室	事業実施(予定)年度	平成24～28年度	沖縄振興基本方針該当箇所	沖縄らしい風景づくり		
事業内容	本町に数多く点在する伝統的な赤瓦の古民家を保全活用し美しい景観の創出を図るため、本町の偉人である仲原善忠生家の保全整備するほか、町内にある古民家空家の整備改修及び活用のため調査を実施する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	5,000				
		(b) 予算現額	3,968				
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 1,032				
		(d) 前年度繰越額	—				
	A. 計 (b+d)		3,968	0			
	B. 執行済額		3,968				
	うち交付金充当額		3,174				
	次年度繰越額		0				
	執行率 (%) (B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		・不用額1,032千円は、委託費の入札残である。 ・当初計画していた事業内容はすべて実施しており、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正である。					
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	古民家活用計画の策定 仲原家活用計画の策定	目標	(活用計画の策定)	()	()	()	
		実績	活用計画の策定				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	町内に所在する古民家の活用方策や展望、課題等について検討した。また、仲原家の今後の適切な保全及び活用の方策等について検討した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値(23年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	古民家活用計画の策定 仲原家活用計画の策定	目標	()	(活用計画の策定)	()	()	()
		実績		活用計画の策定			
	【参考指標】		目標	()	()	()	()
			実績				
	進捗状況説明	・島内に数多く点在する赤瓦の古民家の活用や、仲原善忠生誕の地「仲原家」の保全・活用についての古民家活用検討委員会を2回開催し、活用計画を策定した。					

		推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	(仲原家)古民家活用検討委員会にて策定された、仲原家改修後の管理運営体制について十分に検討する必要がある。検討委員会において、運営管理者は一般公募することに決定した。	(仲原家)仲原家の改修工事と併行して、管理団体の選定、管理運営ガイドライン及び使用規定等の作成し、一般公募し管理運営団体を決定する。	
	(古民家)島内の空き古民家については、改修し活用するためには助成制度を設置する必要がある。改修した古民家を島外からの定住希望者へ提供し、定住促進へ繋げる。	(古民家)古民家改修の助成制度設置に向けて、検討する必要がある。	
今後の取り組み方針			
<p>(仲原家)仲原家を観光客や町民に広く活用してもらうために、町主催のイベント会場として利用するとともに、パンフレットやインターネット等により広報活動等を実施する。</p> <p>(古民家)助成制度を活用し、島内に点在する空き古民家の改修を実施する。また、改修した古民家を活用し定住促進を図る必要がある。</p>			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付先		交付対象外経費
		交付金充当額	市町村負担金	
3,968	3,968	3,174	794	0



資金の流れ、費目・用途の点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○指名競争入札により、選定しており、妥当であったと考えている。 ○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	久米島町						
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	6-③ 個性豊かな文化の振興事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(4)-イ		
担当部署名	教育課	事業実施(予定)年度	平成24~28年度	沖縄振興基本方針該当箇所	文化の担い手の育成		
事業内容	伝統芸能の保存及び後継者育成を推進し地域伝統文化の振興を図るため、文化振興の活動を行なっている団体の行う保存継承イベント開催を支援する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	(a) 当初予算額	4,255					
	(b) 予算現額	3,101					
	(c) 増減額 (b-a)	▲ 1,154					
	(d) 前年度繰越額	—					
	A. 計 (b+d)	3,101	0				
	B. 執行済額	3,101					
	うち交付金充当額	2,480					
	次年度繰越額	0					
	執行率 (%) (B/A)	100.0%					
予算の状況の説明	・不用額1,154千円は、事業経費を見直したことによる節減額である。 当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であった。						
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)	達成状況					
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	古典民謡大会の開催	目標	(古典民謡大会開催)	()	()	()	
		実績	古典民謡大会開催				
	久米島民俗芸能発表会の開催	目標	(民俗芸能発表会開催)	()	()	()	
		実績	民俗芸能発表会開催				
達成状況説明	「第3回久米島古典民謡大会」及び「第2回久米島民俗芸能発表会」を主催する団体へ補助を行った。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)	基準値(23年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(28年度)	
	1 伝統芸能イベント出演者数 2 伝統芸能イベント来場者数	目標	(150人 800人)	(150人 800人)	()	()	(200人 1,000人)
		実績		154人 830人			
	【参考指標】	目標	()	()	()	()	()
		実績					
	進捗状況説明	・平成24年9月22日(土)、具志川改善センターにおいて第3回久米島古典民謡大会が開催された。小・中学生の部16名、一般の部8名(計24名)が参加し、来場者数は約230名であった。 ・平成24年12月1日(土)、具志川改善センターにおいて、第2回久米島民俗芸能発表会が開催された。出場者は130名で来場者数は約600名であった。 ・これらのイベントの開催により、町民等の伝統音楽や伝統芸能等に対する意識が向上し、地域振興及び伝統芸能の保存等につながった。					

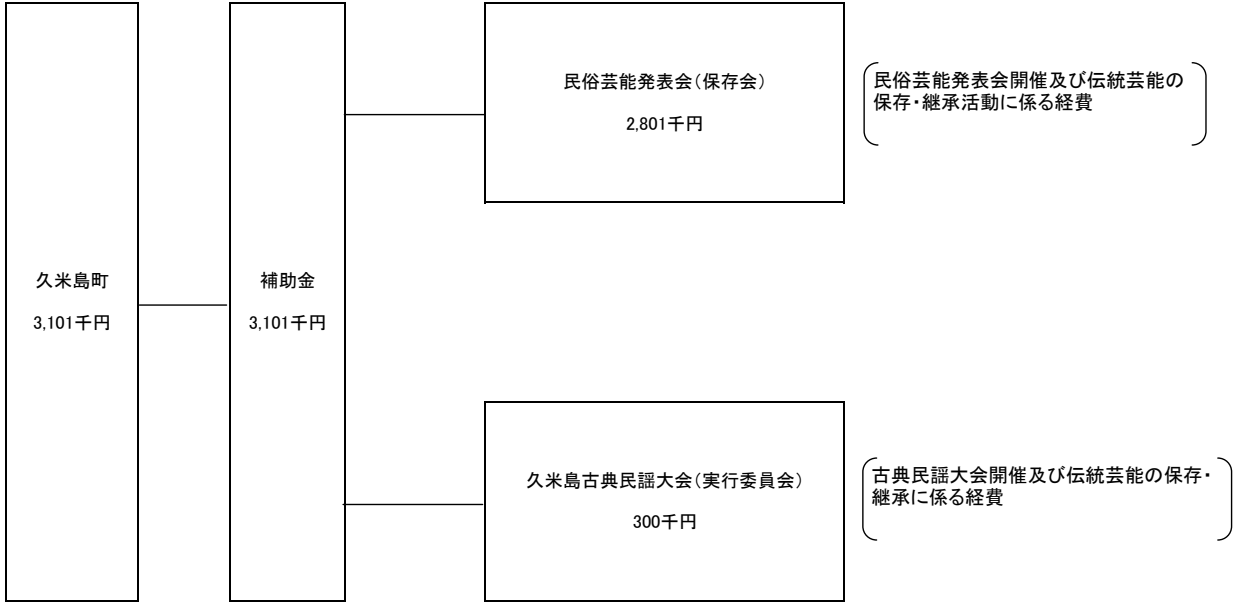
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	伝統芸能の充実強化を図るためには、担い手の高齢化や島民(特に若年層～中年層)の人口減少が課題である。また、町民等が伝統芸能に触れる機会が減少しており、町民の伝統芸能に関する関心が薄れている現状にある。	伝統芸能を保存するためには、担い手にとって発表の場であり、町民等にとって伝統芸能等に触れる場となる伝統芸能イベントの充実強化を図る必要がある。

今後の取り組み方針

伝統芸能等の保全を図るために、観光協会等との連携を図るとともに、広報活動を強化して、町民(特に子供や若年層)や観光客等が伝統芸能に触れる機会を創出する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
3,101	3,101	2,480	621	



資金の 使途の 流れ、 費目・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	費目・使途については事業目的達成の観点から必要なか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認し適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名 久米島町

平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名: 6-④ 文化遺産保存活用事業
担当部課名: 博物館
事業実施(予定)年度: 平成24~33年度
沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所: 第3章-1-(4)-ア
沖縄振興基本方針該当箇所: III-3-(2)

事業内容: 指定文化財及び天然記念物である樹木や久米島博物館の蔵書・資料等を保全し、これら文化遺産の有効活用を図るため、台風等の自然災害対策及び樹勢回復処置の実施や久米島博物館へ収蔵されている蔵書・資料等の整備を実施する。

実施方法: 直接実施 委託 補助 負担 その他

Table with columns for years (24年度 to 28年度) and rows for budget status (予算の状況) and execution status (執行率). Includes a note explaining the 134,000 yen increase in the budget.

Table for activity goals (活動目標) and achievement status (達成状況). Includes rows for '五枝の松樹勢回復処置・補修' and '久米島町博物館の蔵書等の整備' with target and actual performance data.

Table for achievement goals (成果目標) and progress status (進捗状況). Includes rows for '五枝の松樹勢回復処置・補修' and '久米島町博物館の蔵書等の整備' with target and actual performance data.

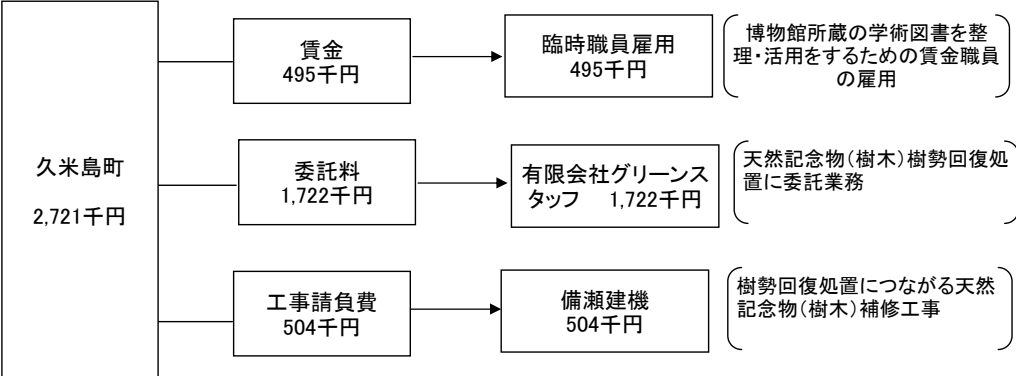
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	樹木医や地域住民等から新たな処置・補修を求める要望があったことから、継続して事業を進める必要がある。	より効率的に事業を推進するため、事業計画を策定する必要がある。

今後の取り組み方針

地域振興や観光振興に有効活用していくため、「五枝の松樹勢回復処置・補修」及び「博物館蔵書等の整備」等に継続的かつ計画的に取り組む。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
2,721	2,721	2,176	545	0



資金の流れ、費目・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託業務は、天然記念物(樹木)の樹勢回復処置であることから樹木医が常駐していることを条件に、施工実績を勘案して選定しており、妥当であったと考えている。工事については、指名競争入札で行ったことから、妥当であったと考えている。 ○費目・用途については事業目的達成の観点から、必要なものかどうかを確認し、支出等により確認し、適正であると考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		久米島町					
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	6-⑤ 音楽で元気な島づくりサポート事業		沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所				
担当部課名	教育課	事業実施（予定）年度	平成24年度				
			沖縄振興基本方針 該当箇所				
事業内容	学校での部活動のみならず町内で開催される各種イベント等において活躍している生徒を、地域活性化を推進する各種イベントへの積極的な参画を促進するため、活動に必要な楽器を購入する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	13,875				
		(b) 予算現額	14,028				
		(c) 増減額 (b-a)	153				
		(d) 前年度繰越額	—				
		A. 計 (b+d)	14,028	0			
	B. 執行済額		14,028				
	うち交付金充当額		11,222				
	次年度繰越額		0				
	執行率 (%) (B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		・不用額153千円は、入札残によるものである。 ・当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。					
活動目標（指標）及び達成状況	H24活動目標（指標）		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	吹奏楽用楽器の購入	目標	(吹奏楽用楽器の購入)	()	()	()	
		実績	吹奏楽用楽器の購入				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	子供たちが積極的に音楽に興味を持ち地域活性化を図るため、27種類・39個の楽器を購入した。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H24成果目標（指標）		基準値（年度）	24年度	25年度	26年度	目標値（年度）
	吹奏楽用楽器の購入	目標	()	(吹奏楽用楽器の購入)	()	()	()
		実績		吹奏楽用楽器の購入			
	【参考指標】		目標	()	()	()	()
			実績				
	進捗状況説明	学校での部活動や町内で開催される各種イベント等において活用し、地域活性化を図る。					

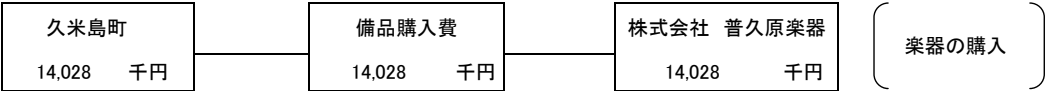
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	購入した楽器等の適正管理に努める必要がある。	児童生徒が音楽を発表する機会を増やすよう検討する必要がある。

今後の取り組み方針

学校での部活動等において導入した楽器を活用するとともに、町民等が、児童生徒の音楽を鑑賞する機会を増やすため、イベントの開催等について検討する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
14,028	14,028	11,222	2,806	



資金の流れ、費目・用途の点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○指名審査委員会で業者を選定し、入札を行い業者を決定した。 ○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	久米島町						
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	7-① 英語指導員配置事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-5-(4)-ア			
担当部課名	教育課	事業実施(予定)年度	平成24～33年度	沖縄振興基本方針該当箇所	国際社会、情報社会に対応した教育の推進 Ⅲ-3-(1)		
事業内容	小学校における外国語活動及び国際理解教育を充実させるために英語指導員を配置する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	1,483				
		(b) 予算現額	1,293				
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 190				
		(d) 前年度繰越額	—				
	A. 計 (b+d)		1,293	0			
	B. 執行済額		1,293				
	うち交付金充当額		1,033				
	次年度繰越額		0				
	執行率 (%) (B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。					
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	英語指導員配置数	目標	(小学校1名)	()	()	()	
		実績	小学校1名				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	久米島町内の公立小学校に英語指導員を1名配置し、計画どおり授業が行われた。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(33年度)
	英語指導員配置数	目標	(0)	(小学校1名)	()	()	(10)
		実績		小学校1名			
		目標	()	()	()	()	()
		実績					
	進捗状況説明	○中学年においては英語を活用した歌・ダンス・チャンツに合わせて単語やセンテンスを体(リズム)で覚えさせることができた。 ○高学年においては英語を活用したコミュニケーション(発表・対話・交流)を中心に英語をツールとして児童同士の関わりを深めることができた。 ○担任の外国語活動の指導に関するスキルアップを図ることができた。					

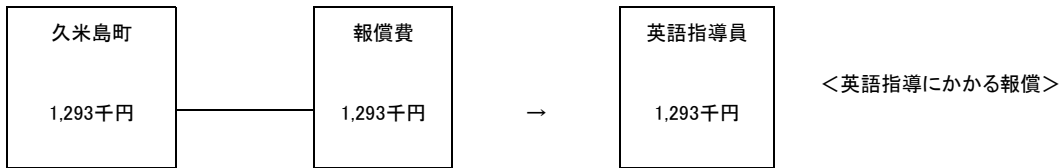
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	①小学校低学年においても英語教育を導入するよう教員や児童等から要望がある。 ②小学校高学年においては、中学校からの英語教育の本格化を見据えた質の高い授業を行う必要がある。	①教員、児童等からの要望を受け、小学校低学年から英語に親しむ授業の実施について検討する。 ②中学校の外国語教諭と連携を密にし授業改善(内容・単語・センテンス等)について検討する。(小学校におけるリスニングを中心として授業の実施について検討する。)

今後の取り組み方針

中学校の外国語教諭等と連携を図りつつ、児童生徒の意見等も取り入れながら、より質の高い英語教育を実施する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
1,293	1,293	1,033	260	0



資金の流れ、費目・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	英語指導員の人件費(報償費)にのみ支出されており、その内容についても適正である。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名 久米島町

平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】

Header table with columns for business number (7-2), business name (School ICT environment improvement), fiscal year (Heisei 24), and plan codes (Chapter 3-5-4-A, III-3-1).

事業内容: 児童・生徒の情報リテラシーの向上や離島における公平な教育機会を確保するために、HP更新環境の整備や特別支援学級へのタブレットPCの導入等を実施する。

実施方法: 直接実施, 委託, 補助, 負担, その他

Table showing budget and execution status from 2012 to 2028. Includes rows for initial budget, current budget, and execution rate (100.0%).

Table for activity goals and achievement status. Lists goals like 'School homepage construction' and 'Introduction of tablets' with target and actual performance data.

Table for achievement goals and progress status. Similar to the activity goals table, but includes a 'reference goal' section and a progress status note.

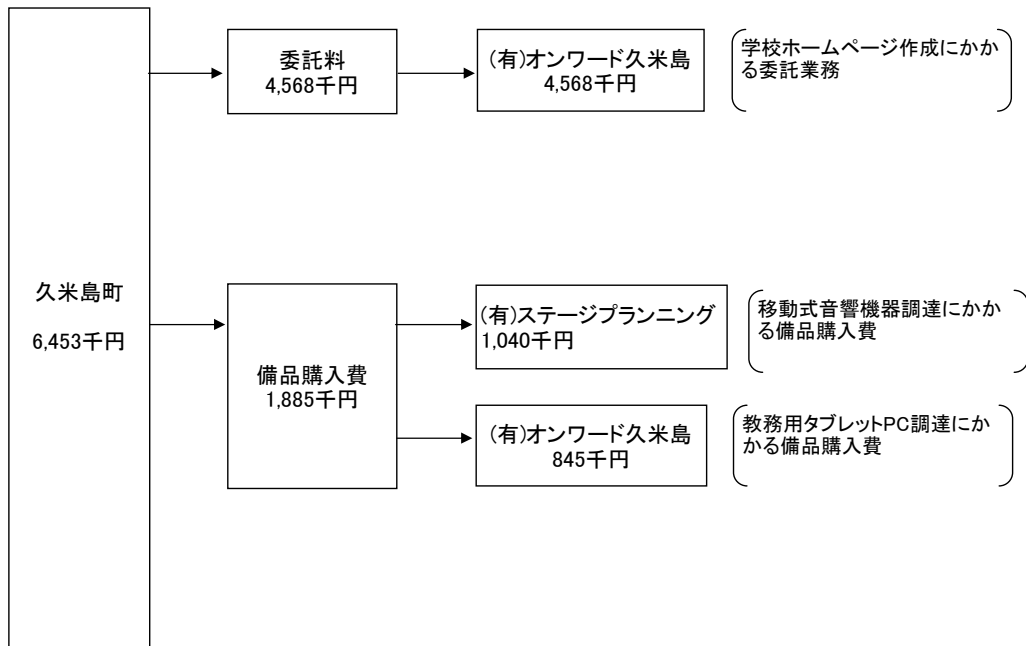
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	1 学校ホームページ: 必要に応じ更新を行う必要がある。 2 タブレットPC: 必要に応じ、別途、教育ソフトを購入する必要がある。 3 音響機器: 適正な使用及び管理を行う必要がある。	1 学校ホームページ: 個人情報等の取扱規程などを整備する必要がある。 2 タブレットPC: 教諭のスキル向上を図るため、研修や説明会、資料提供等を行う必要がある。 3 音響機器: 使用台帳やマニュアルを整備し、効率的・効果的な運用を図る。

今後の取り組み方針

町内小中学校におけるITC環境の充実を図るため、事業で導入したホームページや機材を適正に運用管理していく。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付先		交付対象外経費
		交付金充当額	市町村負担金	
6,453	6,453	5,161	1,292	



資金の流れ、費目・	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○全て指名競争入札により業者決定されており、妥当であった。 ○数量等実情に応じた適正なものであった。 ○導入以前から要望のある事項であり目的外の使用がないよう管理されている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	